



2020年10月5日

株式会社立花商店 生田 渉

## (新) 週刊カカオニュース 23号

毎度お世話になります。カカオトレーダーの生田と申します。

### 1. ガーナ 19/20 総括：カカオの収穫量は5年ぶりの最低数値 77 万トンにまで減少で終了(9/26)

ガーナこの問題に詳しい人々によると、2019-20年のカカオの収穫量は、予想より長引いた乾燥と一部の地域で Swollen-Shoot 病（カカオへのウィルス病）による深刻な被害を受けた事が影響し、過去5年間で最低になりました。非公式な筋からの情報ではあるが、統計データでは、昨年10月1日より今年の9月30日までの1年間に77万トンのカカオ豆を収穫になったようだ。この数字は、2018-2019年の前年収穫量の81.2万トンを下回り、2014-15年の収穫量74万トン以来の最低値となった。

規制当局であるガーナココボードは、コロナなどの影響下の中、10-5月のメインクロップと6-9月のライトクロップの途中でも集荷を一時停止することなく生産者からの集荷を続けた。当初、9月30日までの今シーズンの収穫予測は80万トンとされていたので、約3万トンの不足となった。

### 2. ガーナ、カカオ買付資金用のシンジケートローン 13 億ドルを LIBOR+175Bps にて調印(9/29)

ガーナのカカオ統制機関であるココボードのCEOである Joseph Boahen Aidoo はガーナの首都であるアクラで行われたシンジケートローンの調印式に出席し、その成功を下記の通りアナウンスした。

- このシンジケートローンに参画した銀行は、ABN AMRO, Bank of China, Rabobank, DZ Bank, Ghana International Bank London, International Commercial Bank of China, MUFG Bank, Natixis, Societe Generale and Standard Chartered Bank U.K. である。
- 当初の公募金額は15億ドルであった。
- 当シンジケートローンの資金用途は、2020-21シーズンのガーナ全体のカカオを農家から現金で買い付けるために使用される。
- 返済予定期間は、借り入れから7か月後としている。
- ガーナの20-21シーズンのカカオ生産数量予測は90万トン。
- 13億ドルは日本円にすると、1365億円相当
- LIBOR+175Bps とは？ 1Bps が0.01%なので、LIBOR+1.75%の意味。近似値で言えば10月2日の6か月物のLIBORが0.24475%の公表であったので、凡そ7か月で合計2%（≒27.3億円）の金利支払いをすることになる予測

### 3. ネスレキットカットのフェアトレード終了に 30 万人以上の消費者が反対の請願書(9/30)

BBC ニュースが報じたところによると、30 万人以上の人々が、キットカットでのフェアトレードココアと砂糖の使用を停止する動きに抗議してネスレに提出された請願書に署名した。



BBC WEB SITE より

\*既に以前はあったフェアトレードマークはパッケージから消えている。

チョコレートウエハーバーは 10 年間フェアトレードの主力製品でしたが、ネスレはフェアトレードを管轄する非営利団体とのつながりを断ち切っています。フェアトレード財団は、この動きはコートジボワールの何千人ものカカオ農家にとって「壊滅的」であると述べています。

ネスレは、今後は、レインフォレスト・アライアンスの条件でキットカット・ココアを調達すると述べた。



同 BBC サイトより

請願書は、コートジボワールで毎年恒例のココア収穫の開始に合わせて、英国のヨークにあるキットカット工場では提出されました。同社はすでにレインフォレストアライアンス認定農家をエアロやヨーキーなどの他のバーで使用しています。

フェアトレード財団は、脆弱なカカオ農家はプレミアム支払いで年間約 137 万英国ポンド(≒1 億 8500 万円)でを失うだろう述べています。砂糖農家は年間プレミアムが無くなれば、50 万英国ポンド (≒6800 万円) 以上を失うだろう、と付け加えた。284,000 人の署名を集めた請願書を始めたフェアトレード・ヨークシャーのコーディネーター、ジョアンナ・ポラードは、「キットカットがもはやフェアトレードではなくなるという知らせを聞いたとたん、これは何千人もの農民にとって壊滅的な被害を受けることを知っていました。

フェアトレード制度の下では、農家はテーブルに座って、彼らのお金がどこで使われているかについて独自の決定を下します。私が話した農民たちは、フェアトレードの条件で作物を売るとは彼らの地域社会にとって不可欠であると感じました」



同BBCサイトより

\*ネスレは同社の「ネスレ・ココアプラン」で2025年までに使用するすべてのカカオをサステナブルカカオへ変更することを誓約している。

さらに20,000人の方々が消費者団体が独自に開始された第2の請願書にも署名をしました。ネスレは、レインフォレスト・アライアンスの使命と「ネスレ・ココアプラン」を通じて同社が行っている活動を見てもらうように請願書に署名した人々に尋ねると言いました。

「我々は、さまざまなイニシアチブを通じて、そして持続可能なカカオへの全体的な投資を増やすことによって、カカオ農家の生活をさらに改善するのを助けたい」と広報担当者は述べています。

「この決定を下す前に、フェアトレード財団への通知期間中、私たちはカカオ農家に注意深く耳を傾けてきました。「我々は、認証システムの移行を通じて彼らのニーズをサポートするための包括的なパッケージを作成し進めていく予定です」と。

#### 4. コートジボワールの新年度カカオの生産者買い付け価格は21%のアップの1,000CFAフラン(10/1)

コートジボワールの2020-2021年の新物カカオの生産者買い付け価格(=Farm Gate price)は1キログラム当たり、前シーズンの825CFAフラン(≒1.485ドル)から21%増加の1,000CFAフラン(≒1.8ドル)と決定したと大統領で選挙中のワタラ大統領が憲制上の首都であるヤムスクロ自治区にて行われた新物カカオのセレモニーで発表した。隣国のガーナの買い付け価格とほぼ同じ価格にて最終決定されたこととなる。

#### 5. カカオ価格、カメルーン輸出港で値下がり 供給増で(9/30)

カメルーンのカカオ・コーヒー委員会(NCCB)は30日、主要港ドゥアラ港でのカカオ豆の引き渡し価格が、供給増を背景に2週連続で下落したと発表した。カカオ豆は1キログラム=1228CFAフラン(約232円)と、前週の1260CFAフランから3%値下がりをした。

#### 6. ファンド勢のロンドンカカオ先物の買い越し、過去16週で最大に(10/3)

ロンドンカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)が今週、純買いポジションを1,681ロット増やし、合計で32,134ロットとなり買い越しが一層進んだことが、ICE欧州先物取引所が発表しているデータから判明した。毎週発表されるこのポジションレポートの取引数字は毎週火曜日まで(今週で言えば)9月29日までの取引が含まれている。

- 純買いポジションの数量は過去16週で最も強気(最も多い)
- 買いポジションの総量は9月29日までで前週より2,096ロット増加して、34,594ロットとなった。買いポジションの総数量でも、過去16週で最も高い水準になっている
- 売りポジションの総量は9月29日までで、前週より415ロット増加して、2,460ロットとなった。



先週に引き続き、9月29日までの市場ではロンドン買いポジションが再度より積みあがっている。29日以降、一旦相場が下落したため、来週のポジションレポートでヘッジファンド勢がどこまで売りポジションを減らしているかが注目される。

## 7. NY市場のファンド勢は再度強気に転じ、買い越しを再度積み増し始めた (10/3)

ニューヨークカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)の買い越しポジションが先週と逆にまた増加し、純買いポジション(=Net long position)が今週 **3,421** ロット増加して、**37,962** ロットになった。

- 買いポジションの総量は9月29日までで前週より663ロット増加して、64,350ロットとなった。
- 売りポジションの総量は9月29日までで前週より2,758ロット減少して、26,388ロットとなった。売りポジションの総量は過去3週間でもっとも低い水準になっている。

週刊カカオニュースの配信の削除、ご依頼については、下記アドレスまでご連絡願います。

株式会社 立花商店 生田 [w-ikuta@tachibana-grp.co.jp](mailto:w-ikuta@tachibana-grp.co.jp)